

2017 年 3 月期 決算説明会(質疑応答要旨)

**1. 主要海外子会社の状況**

Q. 主要子会社の業績を教えてください。

A. Tri-Arrows Aluminum Inc.(以下 TAA)は 2016 年度経常利益で約 70~80 億円、2017 年度見通しとして 50 億円強。UACJ(Thailand)Co., Ltd.(以下 UATH)は、2016 年度経常損益で約△70 億円、2017 年度見通しは 40 億円改善し、△30 億円程度。

Q. UATH での材料認定の遅れについての見通しは？

A. 缶材、熱交材とも、概ね 2017 年度上期に解消見通し。

Q. UATH に関して。第 3 四半期に提示のあった 2017 年度経常損益、販売数量を見直したか？

A. 前回は概数で申し上げたが、足元の状況をふまえて、経常利益・販売数量とも見直しを実施。

Q. 中東向けは他社が現地に拠点があり、競合対比で UATH は輸送コストがかかると思うが？

A. UATH 以外に、東南アジアにはアルミニウム圧延工場がない。中東のお客様からは、1 社購買ではなく、複数購買をとの流れもあり、当社にも引き合いがある。

Q. UATH、TAA で実施する新たな大型設備投資のピークはいつごろか？

A. 2018 年度あたりがピークになる見込み。

**2. 連結業績関連・その他**

Q. エネルギー単価差とは？

A. 電力代、LNG などの燃料コスト。足元のマーケット数字とは時間差で影響がでてくる。

Q. 業績変動が棚卸評価の影響が強いがもう少し抑制できないか？

A. 重要なテーマとして、取り組んでいる。

Q. 最適な生産体制が構築されたとあるが、コストダウンやさらなるシナジーは？

A. 最適な生産体制の成果を出すのはこれから。北米の TAA は缶材では世界トップクラスの生産効率を持ち、技術的に参考になる点がある。一番よいものを採用し、シナジーを出していきたい。

Q. 2018年3月末発表予定の次期中計の考え方は？

A. 現在作成中。自動車はアルミニウム板、押出、製箔、鋳鍛などすそ野が広く大きなテーマになると思う。

以上

◆将来情報についての注意事項

この資料に記載されております売上高及び利益等の計画のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、当社グループの各事業に関する業界の動向についての見通しを含む経済状況ならびに為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因について、現時点で入手可能な情報をもとにした当社グループの仮定及び判断に基づく見通しを前提としております。

これら将来予想に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しており、実際の売上高及び利益等と、この資料に記載されております計画とは、今後さまざまな要因によりこれらの業績見通しとは大きく異なる場合があります。確約や保証を与えるものではないことをご承知おきください。また、本資料は投資勧誘の目的のための資料ではありません。

◆著作権等について

この資料のいかなる部分についてもその著作権その他一切の権利は、株式会社 UACJ に帰属しており、あらゆる方法を問わず、無断で複製または転用することを禁止します。